

軍事機密

國方作命甲第百五十五號

第七方面軍命令

昭五月十日
南

第二十五軍司令官ハ近衛第二師團海上
輸送隊第四中隊主力ヲ現在地ニ於テ昭南
交通隊司令官ノ指揮下ニ入ラシムベシ

指揮轉移ノ時機ハ五月十一日零時トス

昭南交通隊司令官ハ前項部隊ヲ以テ馬
來東岸輸送小型船艇ノ運航ヲ強化スベシ

第七方面軍司令官 板垣 征四郎

下達法
 報告(通報)先
 要旨電報後印刷交付
 富定昭交治
 威(南交)

軍事機密

岡方作命甲第百五十七號

第七方面軍命令

五月六日
昭南



一 第三航空軍ハスマトラ地区ヨリ高射砲二
中隊及機關砲一大隊ヲ抽出シ五月八日零
時ヲ以テ之ヲ予ノ指揮下ニ入ラシメラル

二 前項部隊ハ速カニ馬來ニ前進シ昭南又ハ
馬來港灣到着ノ時ヲ以テ第二十九軍司
令官ノ指揮下ニ入ルベシ

三 第二十九軍司令官ハ前項部隊ヲ以テ馬

軍事機密

岡方作命甲第百五十八號

第七方面軍命令

五月十二日
昭南



第二十九軍司令官ハ第四十六師團ノ歩兵大隊ヲ昭南ニ派遣シ同島到着時ヲ以テ之ヲ昭南防衛司令官ノ指揮下ニ入ラシムベシ

昭南防衛司令官ハ前項部隊ヲ以テ主トシテ昭南本島ノ戦備ヲ強化スベシ

第七方面軍司令官 板垣 征四郎

下達法 電報後印刷交付

2211

通報配
報告布
先先先

昭威定
交昭防

一	II
二	III
二	副
一	兵
一	經
一	醫
一	獸
一	編
一	人
一	文
二	誌
一	持

190

193

2212

軍事機密

岡方作命甲第百五十九號

第七方面軍命令

五月十四日
昭南

一 方面軍ハ昭南防衛作戰準備速急確立
ノ爲セメ號緊急輸送ヲ完遂セントス
二 第十六、第二十五軍司令官及昭南交通
隊司令官ハ別紙セメ號緊急輸送要
領ニ據リ輸送ヲ處理スベシ

三 南方臨時施設隊長ハ自動車三台中隊
ヲブキチンギニ到リ第二十五軍司令官ノ指

揮下ニ入ラシムベシ

四細部ニ關シテハ參謀長ヲシテ指示セシム

第七方面軍司令官 板垣征四郎

下達法 要旨電報後印刷交付

配布先 富治、昭文、昭防、定、南臨施

報告(通報)先 威(南文)

一	II
二	III
三	IV
一	兵
一	經
一	醫
一	獸
一	線
一	人
二	計
一	計

岡方作命甲第百五十九號別紙

セメ¹號緊急輸送要領

一岡方作命丙第百十一號ニ基クセメ¹號輸送
處理ハ自今打切り新ニ八月末迄ニ昭南集
積五千七百觔ノ確保ヲ目途トシ左記要領
ニ據リ實施スルモノトス

左記

略號	セ ¹	メ ²	號
觔	四〇〇〇	南	一七〇〇
搭載地	バダン		バダン バカニバル
揚陸地	ジャカルタ		昭南
期間	自五 至七		自五 至八
擔任部隊	昭交ニ〇〇〇 治ニ〇〇〇		昭交 召交
			バダン富 バカニバル昭南昭交

一第十六、第二十五軍司令官及昭南交通隊
司令官ハ本輸送計畫ヲ速カニ方面軍ニ報告
スルモノトス

岡方作命甲第百五十九號ニ基ク

參謀長指示

一セメ「號輸送充當船ハ現就航船ノ外優秀
小型船艇ヲ抽出廻航スルモノトス但シ米
輸送ハ岡方作命丙第百十一號ノ示達ヲ
確保スルモノトス

ニ第二十五軍司令官ハ所要ノ自體輸送
機關及配屬ノ自動車三ヶ中隊ヲ以テバダ
ニ「バカンバル」間ノ「セメ」號輸送ヲ實施スル

モノトス

第七方面軍參謀長 綾部橘樹

下達法

配布先

報告(通報)先

本命令ニ同ジ

198

2217

軍事機密

南方軍命令 第一百六十號

第七方面軍命令

(秘)
五月十五日
昭南

一 南方軍築城部ヲ昭南ニ派遣シ予ノ指

揮下ニ入ラシメラル

二 南方軍築城部ハ昭南防衛司令官ノ指

揮下ニ入ルベシ

三 指揮轉移ノ時機ハ南方軍築城部長

昭南到著ノ時トシ現ニ第十六、第二十五

第二十九各軍ニ配屬シアル人員ハ其ノ儘

三

トス

三昭南防衛司令官ハ前條部隊ヲ指揮
シ主トシテ昭南本島ニ於ケル築城實
施ヲ強化スベシ

第七方面軍司令官 板垣征四郎

下達法 南築ニ要旨電報後印刷交付
配布先 南築、昭防、治、富、定
報告先 咸

一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九	二十	二十一	二十二	二十三	二十四	二十五	二十六	二十七	二十八	二十九	三十	三十一	三十二	三十三	三十四	三十五	三十六	三十七	三十八	三十九	四十	四十一	四十二	四十三	四十四	四十五	四十六	四十七	四十八	四十九	五十	五十一	五十二	五十三	五十四	五十五	五十六	五十七	五十八	五十九	六十	六十一	六十二	六十三	六十四	六十五	六十六	六十七	六十八	六十九	七十	七十一	七十二	七十三	七十四	七十五	七十六	七十七	七十八	七十九	八十	八十一	八十二	八十三	八十四	八十五	八十六	八十七	八十八	八十九	九十	九十一	九十二	九十三	九十四	九十五	九十六	九十七	九十八	九十九	一百
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----

軍事機密

岡方作命甲第百六十一號

第七方面軍命令

昭五月十六日
南

一岡方作命甲第百五號ニ據リ昭南交通
隊ニ於テ教育中ノ各軍派遣ノ現地生産
船乗組人員中第十六、第二十五軍派
遣人員ハ其ノ教育終了後夫々原所
屬ニ復歸シ第二十九軍派遣人員ハ依
然昭南交通隊司令官ノ指揮下ニ在ラ
シメラル

又第二方面軍派遣人員ヲ其ノ教育終了後現在地ニ於テ予ノ指揮下ニ入ラシメラル

ニ第二方面軍派遣人員ハ現在地ニ於テ第十六軍司令官ノ指揮下ニ入ルベシ

ニ第十六、第二十五軍司令官ハ前項人員ヲ以テ小型船艇ニ依ル運航ヲ強化スベシ

四、細部ニ關シテハ參謀長ヲシテ指示セシム

第七方面軍司令官 板垣征四郎

下達法 要旨電報後印刷交付
 配布先 治、富、定、昭交
 報告(通報)先 威(輝、南交)

一	II
二	III
二	IV
一	兵
一	經
一	醫
一	獸
一	無
一	人
一	支
二	支
一	於

岡方作命甲第百六十一號ニ基ク

參謀長指示

五月十六日
昭南

第十六軍司令官ハ第二方面軍派遣人員
ヲ努メテ濠北方面ノ兵力抽出ノ爲ノ小型船
艇乗組員ニ充用スルモトス

第七方面軍參謀長 綾部橘樹

下達法
配布先
報告(通報)先
本命令ニ同ジ

204

2223

岡方作命甲第百六十二號

第七方面軍命令

五
月
十
五
日
南

第十六軍司令官ハ第二方面軍ニ對ス
ル輸送並ニ船艇ノ整備補給ニ關シハ
哇船船隊ヲシテ昭南交通隊司令官ノ
區處ヲ受ケシムベシ

第七方面軍司令官
板垣征四郎

下達法 要旨電
配布先 治 昭交
反告(通報)先 咸

一	報
二	報
三	報
一	果
一	文
一	本
一	獸
一	編
一	人
一	遠
二	室
一	於

(上南交)

室

岡方作命甲第百六十五號

第七方面軍命令

五月二十一日
昭南

一 予ハ緊急ノ場合ニ於ケル昭南防衛ノ
爲現ニ昭南防衛司令官ノ指揮(區處)
下ニ在ラザル部隊ノ指揮關係ニ就キ
事前準備ヲ促進セントス

二 第三航空軍司令官ハ昭南防衛隊作戰
地域内ニ在ル隸指揮下部隊ヨリ緊急
ノ場合直ニ防衛ニ關シ昭南防衛司令

206

2225

官ノ區處ヲ受ケシムル如ク豫メ準備スベシ

三、第十特別根據地隊司令官ハ昭南防衛
隊作戰地域外ニ在ル時、指揮下部隊
（水上艦船ヲ除ク）ヲ以テ緊急ノ場合直ニ
昭南防衛司令官ニ密ニ協力シテ擔任
地域ノ陸上防衛ニ任ズル如ク豫メ準備
スベシ

但シ離島所在部隊ニ在リテハ同時陸
上防衛ニ關シ昭南防衛司令官ハ指揮

ヲ受ケシムル如ク準備スベシ

四 南方燃料本部長ハ昭南防衛隊作戰

地域内ニ在ル部下人員ヲシテ緊急ノ場

合直チニ防衛ニ關シ昭南防衛司令官ノ

指揮ヲ受ケシムル如ク豫メ準備スベシ

五 昭南防衛司令官ハ緊急ノ場合直チニ

前諸條ノ部隊ヲ防衛ニ關シ指揮又ハ

區處ス(第十特別根據地隊ニ對シテハ密ニ協

カシテ作戰ス)ル如ク豫メ準備スベシ

六 指揮又ハ區處轉移ノ時機ハ「昭緊防令」

ノ符號ヲ以テ別ニ示ス

七 細部ニ就テハ參謀長ヲシテ指示セシム

第七方面軍司令官 板垣征四郎

下達法 印刷交付

配布先 司、昭防、十根、南燃

報告通報先 咸（岩、富、定、十方艦、振武、昭交、

在昭直轄各部隊）

一	II
二	III
二	副
一	兵
一	經
一	醫
一	獸
一	編
一	人
三	銃
一	片

岡方作命甲第百六十五號ニ基ク

參謀長指示

五月二十二日
昭南

一、昭南防衛司令官、第三航空軍隸指揮
下部隊防衛區處範圍ハ岡方作命甲
第七十二號ニ基ク參謀長指示ニ據ルモ

ノトス

二、第三航空軍司令官ハ昭南防衛司令
官ノ區處ヲ受ケシムベキ部隊ニ關シ當初ヨ
リ地上防衛ニ專任セシメ得ベキ部隊ト爾

他ノ部隊トテ區分シ特ニ前者ニ於テ臨機
ニ編成（集成）スル部隊ニ在リテハ其ノ編成
並ニ全部ヲ統一スル指揮官ヲ豫メ準備
置クモノトス

211

三、第十特別根據地隊司令官ハ緊急ノ場
合陸上防衛ニ任ズベキ部隊ノ編成裝備ヲ
豫メ決定準備スルモノトス
緊急ノ場合ニ於ケル陸上防衛擔任地域
ハ岡方作命甲第百二十三號ニ示ス其ノ

2230

防衛諸施設實施地域ト豫定ス

四、南方燃料本部長ハ昭南防衛司令官ノ指揮下ニ入ラシムベキ人員ヲ以テスル部隊ノ編

成、裝備等ニ就キ豫ノ準備スルモノトス

五、前各條部隊ノ編成、裝備ノ決定ニ方リテ

ハ各部隊長ハ夫々昭南防衛司令官ト密

ニ連絡シ且其ノ結果ヲ首脳軍司令官ニ報

告スルモノトス、特ニ作戰ノ推移ニ依リ差異ア

ルモノハ其ノ豫想ヲ明示シ置クモノトス

又裝備ノ不足或ハ他部隊ト彼此融通
ヲ要スルモノアルトキハ事前ニ方面軍ニ上申
スルモノトス

六、昭南防衛司令官ハ緊急ノ場合昭南防衛
ノ爲指揮又ハ區處スベキ部隊ノ運用ニ關シ
成ルベク速リニ夫々關係部隊長ニ通報スル
ト共ニ岡方作命甲第七十二號ニ基テ參
謀長指示ノ趣旨ニ依リ事前準備ノ周
到ヲ期スルモノトス

第七方面軍參謀長 綾部 橘樹

下達法
配布先
報告(通報先)
——
本命令ニ同ジ

214

2233

軍事機密

岡方作命申第百六十七號

第七方面軍命令

五月二十四日 昭南

一大命ニ依リ獨立混成第七十旅團ヲ

第三十八軍ノ戰鬪序列ヨリ除ニ第二

十九軍ノ戰鬪序列ニ編入セラル

ニ隸屬轉移ノ時機ハ五月三十一日零時トス

第七方面軍司令官 板垣征四郎

下達法 要旨電報後印刷交付
配布先 定威
報告先

一	II	参考配布
二	III	台、富、昭所
三	副	
一	兵	
一	經	
一	醫	
一	獸	
一	人	
一	法	
二	主	
一	控	

軍事機密

岡方作命甲第百六十九號

第七方面軍命令

五月二十八日
昭南

昭南防衛司令官ハ岡方作命甲第百三十八號ノ長田中尉ヲ原所屬ニ復歸セシムベシ

第七方面軍司令官 板垣征四郎

下達法 印刷交付

配布先 昭南防衛司令部

一	山
二	三
二	副
一	兵
一	經
一	醫
一	獸
一	福
一	人
一	教
一	主
一	計

軍事機密

岡方作命甲第百七十號

第七方面軍命令

昭和五月二十九日
南

一南方軍防疫給水部ヲ予ノ指揮下ニ
入ラシメラル

指揮轉移ノ時機ハ六月一日零時トス

二南方軍防疫給水部長ハ現任務ヲ續
行スベシ

三細部ニ關シテハ參謀長ヲシテ指示セシム

第七方面軍司令官 板垣征四郎

下達法
配布先
報告先

印刷交付
南防給
威

一	日
二	四
三	
一	兵
一	給
一	司
一	歌
一	歌
一	人
二	新
一	控
一	法

南方作命甲第百七十號ニ基ク

參謀長指示

昭五
五月二十九日
南

一 南方軍防疫給水部ノ擔任スベキ豫
防接種液、痘苗及血清類ノ製造並ニ
諸調査研究及試驗業務ニ關シテハ
南方軍ニ於テ指示セラル

二 南方軍防疫給水部長ハ所要ニ應ジ
他軍ノ防疫、防疫給水並ニ豫防接種
液、痘苗及血清類供與製造業務ヲ援

助力スルモトス 但シ其ノ時機及要領ニ
關シテハ別命セラル

第七方面軍參謀長 綾部橘樹

下達法
配布先
報告先
本命令ニ同ジ

220

2239